

2024-25年度 黒田会長テーマ -時を楽しむ ロータリーを楽しむ-

第3161回例会 令和6年11月26日(火) 天気:曇 No. 14

2024-2025 年度

RI テーマ



会長 / 黒田 正志 幹事 / 小笠原正秀

クラブ会報委員 外山晃久 / 永江義澄 / 羽佐田芳和

例会日: 火曜日 12:30 例会場: 西尾コンベンションホール

事務局: 西尾市永楽町 3-45 西尾信用金庫中央支店内 204

TEL: 0563-54-7770 FAX: 0563-54-7050 URL: <https://www.nishio-rotary.org>

【本日のプログラム】

司 会 萩原竜治例会運営委員長 斉 唱 「奉仕の理想」  
 スピーカー 西尾青年会議所 第68代理事長 鋤柄大悟氏  
 (株)とら・す・と 代表取締役社長)  
 「拉致監禁経験から得た今を生きることへの大切さ」  
 食 事 福きたる



【会長挨拶】



先日のガバナー補佐杯ゴルフ大会に多くの方にご参加していただきましてありがとうございました。天候にも恵まれ、皆さん良いスコアで回られたことと思います。

先日、大相撲九州場所で大関琴櫻が相星決戦を制覇し、初優勝しました。来場所は綱取りが楽しみです。元横綱の北の富士さんが82歳で亡くなりました。NHKの相撲解説では歯切れがよく、厳しくも温かい解説で平成・令和の大相撲の人気を支えられました。私も北の富士さんのファンでしたので、誠に残念です。

第3回西尾マラソン車いす応援団に、今年度も助成金として金5万円を贈呈します。その贈呈式が12月16日、社会福祉協議会で開催されます。この贈呈式に、私と幹事の小笠原さん、社会奉仕委員長の岩瀬さんの3名で出席予定です。

今年の秋は1週間程で終わり、もう冬がやってきました。私が子供の頃は、秋の収穫の季節は1年中で最も過ごしやすく、穏やかな日が3週間ほど続いていました。田んぼでは収穫の後の野焼きがあり、赤とんぼが飛び交っていたのを覚えています。秋の花の代表に秋桜があります。花言葉は乙女の真心です。可憐で調和の取れた花びらがなんともいいですね。ここで山口百恵さんの「秋桜」の歌詞をご紹介します。「淡紅の秋桜が秋の日の何気ない陽溜まりに揺れている」「縁側でアルバムを開いては私の幼い日の思い出を何度も同じ語りかえす母」「こんな小春日和の穏やかな日はあなたの優しさが浸みて来る」。

【委員会報告】

〈出席委員会〉岩瀬 正広委員長

本日の出席数 54名 欠席数 15名 出席率 78.26%

〈スマイルボックス委員会〉山尾ひろみ委員長

黒田正志君 西尾青年会議所 理事長 鋤柄大悟さん 本日の卓話宜しくお願ひします。

小笠原正秀君 西尾青年会議所 鋤柄様、ようこそお越し下さいました。卓話拝聴させて頂きます。

大河内芳信君 結婚記念日の花が届きました。有難うございます。これで45周年です。

小澤育史君 赤間神宮に行って来ました。おかげ様で小倉の釣りは大漁でした。

天野 卓君 来年は大阪万博に合わせて日本JCのOB会を予定するところも多いそうです。楽しみです。

石川哲朗君 西尾青年会議所 鋤柄理事長と付き添いの方、ようこそ西尾RCへ。卓話宜しくお願ひします。西尾青年会議所時代の仲間と九州旅行をして来ました。今でも先輩後輩と仲良くしてくれます。ありがたい。

杉浦 広君 鋤柄理事長、ようこそ西尾RCへ。スピーチ拝聴します。

犬塚宣明君 過日行われましたガバナー補佐杯で、第7位とベストグロ賞を頂きました。喪中の事で父に怒られないか心配ですが、ロータリー大好きな父ですので…父の葬儀ではロータリーの皆様には大変お世話になりました。山尾ひろみ様にも父の事でお世話になりました。有難うございました。

**犬塚富雄君** 大悟君ようこそ西尾RCへ！！卓話楽しみに拝聴させていただきます。

**杉浦義浩君** 長女一家の招きで伊豆の一棟貸し、一日一組のオーベルジュ「Bekka」に行ってきました。初めての体験でしたが、とても素晴らしく楽しめました。

**山崎克弥君** 西尾JC鋤柄理事長様、石川副理事長様のご来訪を歓迎致します。卓話よろしくお願致します。

**坂田吉郎君** 結婚記念のお花をありがとうございます。

**浅岡直幸君** 結婚記念のお花を頂きました。このお花のおかげでますます愛が深まります。有難うございました♡鋤柄理事長、卓話よろしくお願致します。

**杉田武男君** 昨年の長男に引き続き、長女が東京農業大学の推薦入試に合格いたしました。杉田一族9人目の農大生となります。感謝です。ガバナー補佐杯ゴルフ大会で3位をいただきました。ご参加いただきました皆様ありがとうございました。ゴルフ部長として御礼申し上げます。

**三宅千鶴君** 鋤柄さん、本日は卓話よろしくお願いたします。

**平野謙吾君** 鋤柄理事長、石川副理事長ようこそ西尾ロータリークラブへ。卓話楽しみにしております！！

## 【卓話】

### 西尾青年会議所 第68代理事長 鋤柄大悟氏（株と・ら・す・と 代表取締役社長） 「拉致監禁経験から得た今を生きることへの大切さ」



私の経験から「拉致監禁経験から得た今を生きることへの大切さ」と本年度、西尾青年会議所の理事長ということで、どのような方針で活動しているかというお話をさせていただきます。

地元の高校を出て、その後カナダの大学に進学しました。小学5年生の時にスノーボードの虜になり、将来このスポーツで食べていきたいと思ったことがきっかけです。プロスノーボーダーになるために大学に行きながら毎日練習をするような日々を過ごしていました。カナダにいながら色々な国に、バックパッカーとして旅行をしていましたが、タイで拉致の

被害に遭うことになりました。1回日本に戻ろうということで、そのまま戻るのはもったいなく思い、利用していた航空会社がアジアを経由する航空会社だったため、1ヶ月ほどアジアの諸外国を回る旅に出ました。拉致に遭う当日の話ですが、ニュージーランドで生活を共にしていた人と夕方に合流するというので、5時間ほど時間が空いていたため、大きなショッピングモールの本屋で立ち読みをしていました。その時、2人のスーツを着た紳士的な人に話しかけられ、談笑しました。「僕には妹がいて、その妹が再来月から日本に就職が決まった。その日本の妹宛てに就職先からいろんな案内の手紙が来ているが、何が書いてあるのかわからなくて困っている。今1階にいるから、時間があったら手伝ってくれないか」と言われ、それに2つ返事で応えました。タイで新しい友達ができると思い、一緒に1階に行きました。しかし妹らしき女性はおらず、3人ほど仲間がおり、羽交い締めになれ、車に乗せられて彼らのアジトに連れていかれました。そこでいろいろ聞かれましたが、大金持ちが来るから一緒に食事をして、カジノに行って一緒に賭け事をする事になりました。最初は勝っていましたが、どんどんチップが回収されるぐらい負けていき、しまいには40万円ほど借金ができました。逃亡するためにバックパックの中にスケッチブックと色鉛筆を常備していたので、スケッチブックに家やその周りの動線図を書いていました。絶好のタイミングが来て、なんとか逃げる事が出来ました。生きることは当たり前ではないという事を経験しました。

本年度、青年会議所の理事長という職をお預かりしています。青年会議所の1年間のスローガンは「今」という漢字の1文字です。今を一生懸命生きられない人に未来を語る資格はないと思います。このスローガンのもと、未来ある子供たちのために私たち青年会議所に何ができるのか。各委員会に子どもたちのためにどういう行動できるかを考えて実行してほしいというお願をしました。委員会という垣根を超えて、青年会議所という40歳までの限りある団体として、子どもたちがどうしたらより幸福に豊かにこれから生きていくことができるか、そして私たち青年会議所に所属している約100名の会員がどうやったらより結束力を高めて、皆さんから求められる団体、組織となっていくことができるのかを考えました。とにかく汗を一緒にかこうということで、今年度11月末まで活動をしてきました。

